



# 「志賀リンピックについて」

志賀小学校では大津市小体連主催の「OTSU スーパートライ」の開催に合わせて、平成28年度から『志賀リンピック』の取り組みをスタートしました。志賀小学校独自の「標準記録」を設定し、その記録を突破した児童が参加することができる大会として実施しています。毎年1年生から6年生までたくさんの児童がこの大会出場を目指し、練習に取り組んでいます。また、「志賀リンピック」は「OTSU スーパートライチャンピオン大会」の校内選手選考を兼ねており、各種目の上位選手の記録を「OTSU スーパートライ」にエントリーしています。



## ＜志賀小学校で大切にしていること＞

【教師】 やらせたい

【子ども】 やりたい  
もっと  
跳びたい

教師の「やらせたい」という気持ちではなく、子どもたちの「やりたい」「できるようになりたい」「もっと跳びたい」をいう気持ちを大切にする。

↓ そのための志賀小学校の手立て

練習環境の整備	頑張っている姿を褒める	教師も一緒にやってみる
 <p>休み時間の体育館の開放や、運動場にジャンピングボードを設置するなど、子どもたちの「練習したい」という思いに応える場を整備しています！</p>	 <p>縄跳びを楽しんでいる姿、目標に向かって頑張っている姿を見逃さずに褒めるように心がけています。記録が伸びたことはもちろん、その努力の過程を見逃さない！</p>	 <p>標準記録越えを目指して汗を流す先生が多いです。一緒に取り組んでみることで気づくこと、感じることもある。子どもも大人も熱く縄跳びを楽しんでいます！</p>

## <志賀オリンピック開催までのスケジュール>

### 【提案・大会告知】（9月）

職員会議にて「志賀オリンピック開催」の提案、承諾後、体育部による校内放送での大会参加への呼びかけ。

### 【大会エントリー】（11月中旬～12月上旬）

標準記録を突破し、出場を希望している子どもがエントリーカードに学年・学級・氏名。出場種目を記入し、エントリーボックスに提出する。

### 【出場選手リスト作成・掲示】（エントリー〆切終了後）

エントリーした子どもの種目ごとの一覧表を作成、廊下に掲示し、エントリーミスがないか教師も子どもも確認する。

### 【出場選手への事前説明会】（大会前日の昼休み）

出場する子どもたちを体育館に集め、大会当日の流れについての事前説明会を行う。また、大会運営に協力してもらう「からだづくり委員会」の子どもたちへの指導・役割分担も並行して行う。

### 【大会本番】（12月中旬の昼休み数日間）

出場する子どもたちの人数に合わせて、大会期間（例年4日間ほど）を設定する。出場者は給食終了後に体育館にてウォーミングアップをする。より多くの児童に、なわとびのおもしろさやかっこよさを見てもらうために出場しない児童にも応援をよびかける。（新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン動画で教室で視聴できるようにするなど、臨機応変に必要な感染症対策を行っている。）

### 【回数確認作業】（大会実施日の放課後）

数台のビデオカメラ（定点）で撮影した子どもたちの試技を動画で確認しながら数える。子どもたちが一生懸命努力した結果であるとともに、「OTSU スーパートライチャンピオン大会」につながることであるので、慎重に確認作業を行う。

### 【結果発表】（大会終了後できるだけ早く）

体育部で作成した大会の「ハイライト動画」にて挑戦した子どもたち、応援してくれた子どもたちを称えるとともに、入賞者の結果発表を行う。この動画は給食の時間、全学年同時に配信する。

### 【表彰式】（結果発表当日の昼休み）

校長室にて入賞者を集め、賞状をおくり、栄誉を称える。

## <志賀小学校の標準記録について>

大会実施にあたり、時間の制約があることと、大会に出て優勝することだけでなく、大会に出場することや、そのために努力することが大切だと感じられるようにするために、各学年の成長に合わせた「標準記録」を設定しています。

	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1分間 前跳び	160	160	170	170	180	180
1分間 後ろ跳び	90	110	130	170	180	180
1分間 前あや跳び	30	40	50	55	65	65
1分間 後ろあや跳び	10	20	50	60	70	80
そくしん跳び	10	20	40	50	60	70
1分間 前二重跳び	20	40	70	85	90	95
1分間 後ろ二重跳び	3	5	20	40	50	60
1分間 つばめ跳び	3	5	30	40	50	50
1分間 はやぶさ跳び	3	5	10	20	30	40
からす	2	3	4	15	20	25
さくらふぶき	2	3	4	10	15	15
三重跳び	2	3	5	10	20	20

## <最後に・・・>

志賀小学校の子どもたちは遊びの中で縄跳びを楽しんでいます。休み時間になると、縄跳びを持って運動場や体育館に駆け出し、ジャンピングボードの前はいつも行列ができています。縄跳びを楽しむとともに、同じ場所で遊んでいるお兄さんやお姉さんの姿を見て「カッコいいなあ」「こんな技ができるようになりたいなあ」という思いを抱き、ますます縄跳びに熱中していく姿が多く見られます。「志賀オリンピック」は遊びを通して頑張った自分の努力を発表する場として子どもたちが目指す場所になっています。

これからも大切な3校訓とともに、志賀小学校の伝統として、子どもたちの中で自発的に行われるよき遊びであり続けてほしいと教職員一同考えております。